



♪経験は心を豊かにし、関わりは心を育む♪

～とどけ多聞台っ子のメッセージ～

朝夕の寒暖差もあり秋を日に日に感じるようになりました。11月のスタートです。日ごろより、本校教育活動にご支援、ご協力をたまわりありがとうございます。

10月23日から25日まで5年生と八チ高原へ自然学校に行ってきました。子供たちが全員元気に出発し無事に終わることができたのは、保護者の皆様のご協力があったからこそでした。29人全員で、互いに関わりをもち、友情を深め合うことができた素晴らしい3日間になりました。5年生の仲間に向き合う姿は本当に誇らしいものでした。

今、学校内のあちこちから、楽器の音色や歌声が聴こえてきています。始業前の朝の時間や昼休み、休み時間、給食の準備前など、子供たちは少しの時間を見つけては、練習を積み重ね頑張っています。学校だけでなく、お家でも練習に励んでいる子供たちもいることと思います。

日々の練習を通して、子供たちは少しずつ楽器の使い方が上手になっています。まずは、一人一人の技術が上達していきます。そして楽譜を見て演奏できるようになり、最後には見なくても奏でられるようになります。合奏は文字通り、演奏を合わせることが大切です。そのために、子供たちは、周りの友達の音を聴いて、指揮者を見て速さを合わせたり、リズムをとったりすることを意識して取り組んでいきます。歌唱も同様です。歌に学年に応じた気持ちを込めていきます。これらの活動は、まさに学年の「心を一つに」なのです。

こういったみんなで1つのことを創り上げる経験は、子供たちの心を豊かにしてくれます。



そして、音楽を通して友達と励まし合いながら取り組むことでより一層、心は優しく育っていくのだと考えます。当日は、子供たちと先生方が気持ちを一つにして創りあげた歌や演奏

をお楽しみください。そして、精一杯の賞賛をお願いします。

とどけ！多聞台っ子の心のメッセージ！

子供の心が伸びる瞬間に立ち会って ～仲間と生きる素敵な姿～



「ホップ・ステップ・ジャンプ」～自分のからを打ち破ろう！～これは、自然学校のテーマでした。1日目には、急速に天気が回復し、ナイトハイクでは天の川を見ることができました。2日目には全員がツリーイングを行うことができ、3日目には高丸山登山を通して、全員が声をかけつながっていきました。何よりも自分のことだけでなく3

日間、友達のことを考え行動していたことや全員の行動力に目を見張るものがありました。子供たちを見て、つながることの大切さや全員で目標に向かって先生とチャレンジすることの大切さを改めて教えてくれた素敵な子供たちでした。

校長 仁ノ内 智